

オルフィスXのeco度をCheck!

その1

オルフィスXは環境性能を備えたプリンター。
また、プリントスピードが速いことで、様々な省エネに貢献します。

スピードが速い

- 印刷時間が短い分、総消費電力も低い
- 従業員の印刷作業時間を短縮（オフィスの省エネ）

ハイスピードで
エコ!

消費電力が低い

- 最大消費電力1000W以下
- 「スリープモード」で待機時は節電

省エネで
エコ!

コピーや仕上げもできる*

- プリンタやコピー機の役割をオルフィスXに集約
カラープリンターを1台に
- CO₂や消費電力の削減 ●用紙ストックも1つに
- 省スペース化も実現

集約化で
エコ!

その2

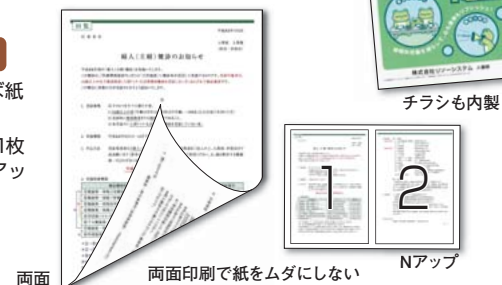
省電力の一方で、無駄な紙を出さない対策も大切です。オルフィスXはプリント用紙を無駄なく活用し、販促や営業をバックアップします。

ムダなく印刷

- オルフィスXなら、今まで外注していたチラシや販促物も内製可能。必要なときに必要なだけプリントすれば、ムダがない!

印刷用紙を削減

- 両面印刷をすれば紙の利用も半分に!
- 数枚のプリントを1枚に集約する「Nアップ」も



作業時間の短縮や省電力、用紙の節約は、エコロジーに貢献するうえ、企業のコスト削減も可能にします。つまり、「ecoに強い」プリンターは、コスト削減に寄与するプリンターでもあるのです!

「eco」にも貢献 カラーも速くて低コスト オルフィスX



- A4カラーが1分に150枚*
- フルカラー1枚2.05円*4
- モノクロ1枚0.68円*4

グリーン購入法適合



RoHS 対応

オルフィスXは各種環境ラベルや規制に対応。

- グリーン購入法適合
- 国際エネルギー省プログラム適合
- エコマーク認定商品
- 欧州RoHS指令に適合

環境対策面でも選んで安心のプリンターです!

いるので、外注の最低ロットに縛られず、必要部数をタイムリーに印刷でき、無駄な在庫をもたなくすむ。また、両面印刷や、複数ページを1枚にレイアウトして印刷する「Nアップ機能」を活用すれば、企画書や提案書などの印刷枚数も抑えて用紙の使用量を減らすことができる。

このようなエコの視点で見るとオルフィスXの特長はプリンターにかかる経費削減にも寄与する。

つまり、エコ貢献できるプリンターはコスト削減に貢献するプリンターなのだ。企業経営における重要課題を解決する手立てとして、オルフィスXの導入を検討してみてもどうだろう。

- *1 A4片面横送り、標準設定連続プリント時。2009年2月現在販売の枚葉カット紙オフセットカラープリンターにおいて世界最速（理想科学調べ）。排紙先・排紙機能によりプリントスピードは異なります。
- *2 オルフィスHC5500シリーズとの比較。LCI02排出量の算出は、理想科学LCI02（LCA）分析結果によります。
- *3 A4片面フルカラー（CMYK）各色5%、モノクロ5%、標準設定連続プリント、RISO XインクF使用時、用紙代別。
- *4 オプション



お問い合わせ先

理想科学工業株式会社
東京都港区芝5-34-7 田町センタービル
電話（フリーダイヤル）：0120-534-881
（お客様相談室）
URL：http://www.riso.co.jp/910c/

プリンター

ボリューム印刷向け
カラー対応機

「エコ」の視点から オフィスを見直す

いまや「エコロジー」に無関心ではいられない時代になった。ではIT活用の面ではどんなことが考えられるのか。ハードウェアのチェックポイントを整理してみよう。

環境に優しい企業はコスト力のある企業 毎日行っている印刷作業も省エネ化を



環境保護への取り組みは、企業にとって重要な社会的責任といっても過言ではないだろう。特に地球温暖化防止への二酸化炭素放出削減対策は急務だ。

「エコ」を推進するうえでは、オフィス機器やシステムの省エネ効果も大事な着目点。商品カタログやチラシ、企画書、提案書や社内文書、DMなど、印刷物を多く使用する会社では、プリンターのエコ対応度や導入による省エネ効果をきちんと確かめておきたい。

超高速・短時間印刷だから 消費電力も抑えられる

大量のカラー印刷を効率的に低コストで処理できるプリンターといえは、理想科学工業が提供して

いる「オルフィスX」だ。1分間の印刷枚数はA4カラーで片面150枚*、両面75枚（最上位機種の場合）という世界最速*1印刷速度を誇る。

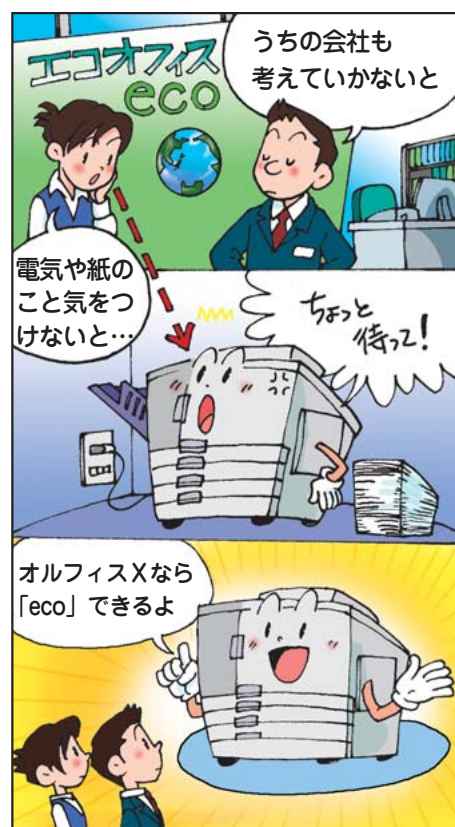
ここで疑問が出るのは「そんなに高速なら、消費電力も多いのでは？」ということだろう。しかし印刷時間が短ければ使用電力も抑えられ、省エネ効果はさらに大きくなる。

まずは消費電力面。オルフィスXの消費電力は最大でも1000W以下で、大量印刷が可能でハイエンド機種よりも低い数値となっている。また使用しないときはスリープモードを設定することで待機時の消費電力を大幅に抑えることができる。

余分なCO₂や コスト削減にも

環境問題の大きなテーマであるCO₂排出の面では、製品ライフサイクルを通じて排出されるオルフィスXのLCI-CO₂量は、従来機種より約1・39t（約40%減）削減されている*2（樹齢80年の杉の木100本が1年間に吸収するCO₂の量にも相当するという）。

また、オプション機器のフィニッシャーやカラーレスキャナーを



装着することで、印刷物の仕上げ加工やコピー機能をオルフィスX1台に集約できる。これによって、印刷物作成に関わる各種機器を個別に導入するよりもCO₂排出量や管理費を削減できることになる。

印刷物を内製化すれば 紙の無駄も削減

オルフィスXは、「紙の節約」という面でも大きな効果を得られる。チラシや販促物を内製化しても効率的に作業できる性能を備えて